

シリーズ講演会『自動車産業大変革』 コロナ禍における「移動」の変容と 小型モビリティの最新動向

「100年に一度の変革」とも呼ばれる転換期を迎える自動車産業をテーマに開催するシリーズ講演会「自動車産業大変革」。今回は、小型モビリティ市場の現状と課題、また最新の開発動向をテーマに開催します。コロナの影響を受け、移動・物流のニーズの大きな変化がみられる中、買い物や通院、地域内巡回など短距離の移動ニーズを満たす乗り物として、さらなる需要の高まりが予想される小型モビリティ市場。今回は、その市場の現状と今後の課題、また開発の最前線の動向について、2名の講師からご講演いただきます。変化の潮流を的確に読み、新たな商機をつかむため、是非ご参加ください。

日時 2021年11月2日(火) 14:00~16:00

会場 名古屋商工会議所 3階 第5会議室

参加費 無料 (名古屋商工会議所 会員限定)

定員 会場: 70名 / オンライン(ZOOM ウェビナー): 100名
※オンライン参加の皆様には、申込後にウェビナー事前登録の案内をさせていただきます。

第1部

14:00~15:00

ポストコロナが拓くラストマイルモビリティ市場



株式会社日本総合研究所
シニアマネージャー 程塚 正史 氏

2005年、東京大学法学部卒業。同年、中国・上海にて流通事業ベンチャー設立・運営。2008年、東京大学新領域創成科学研究科修士課程(国際関係論)修了。衆議院議員事務所、経営コンサルティング会社を経て、2014年、日本総合研究所入社。同社の自動車・モビリティサービス領域にて、小型EV普及活動、車載コンテンツ市場創出活動、車載電池の循環構造構築活動など、各種の新規事業立上げやコンソーシアム活動を推進。

第2部

15:00~16:00

開発視点から見た、超小型EVを取り巻く環境と課題



ブルースカイテクノロジー株式会社
車輜開発チーム シニアマネージャー 竹村 洋之 氏

1993年東京水産大学(現:海洋大学)卒。三菱自動車(株)を経て、2000年日産自動車(株)に入社。小型スポーツカーや高性能プラットフォームの開発、高性能HEV、FCEV、e-POWER、高性能EV等の先行開発に従事。約10台の先行開発車輜の設計を主導。2018年からブルースカイテクノロジー(株)にて、自動車開発コンサルティングを行いながら超小型EVの開発を進めている。

■お申込み専用 Web サイト <申込締切り: 10月29日(金)>

<https://answer.cci.nagoya/mono/?code=dc29279f>

(名古屋商工会議所公式サイトの「イベント・セミナー情報」の【11月2日】のイベントをご覧ください)

※お申込みは原則ウェブサイトからのお申込みとさせていただきます。

※お申込み頂きました情報は、講師への情報提供、当所からの各種連絡のために利用致します。



お問い合わせ先

名古屋商工会議所 産業振興部 モノづくり・イノベーションユニット 今村
TEL: 052-223-8603 E-mail: imamura@nagoya-cci.or.jp